

# 菊地びよ

Biyo Kikuchi

1/12 (TH)

開場 17:30  
開演 18:00

# 横滑ナナ

写真 神山貞次郎

Nana Yokosuberry

1/11 (T)

開場 17:30  
開演 18:00

# 喜多尾 浩代

写真 KARL KOSCHEK

Hiroyo Kitao

1/10 (金)

開場 19:30  
開演 20:00

# 身体の知覚

カラダノチカク

2014年1月10日(金) ~ 12日(日) R A F T

vol.2



「身体の知覚 (カラダノチカク) vol.2」は、  
3名のアーティスト、  
喜多尾 浩代、横滑ナナ、菊地びよの探求から、  
普段は忘れてしまっている身体の知覚、可能性を  
再発見しようとする試みです。  
身体 (カラダ) は、生きているあいだ誰しも  
どこにも置いてはいけないものであり、  
一番ちかくに在るものです。  
身体感覚が覚醒することによって立ち現れる世界。  
そこから物・事の周縁、さらに本質を探っていきます。

2014年1月10日(金)～12日(日)

■料金  
各公演前売予約 ¥2,000 (当日¥2,300)  
2公演セット ¥3,500 (予約のみ扱い)  
3公演セット ¥4,500 (予約のみ扱い)

■お問合せ / ご予約 (とても小さい会場です。ご予約をおすすめします)  
RAFT tel/fax→03-3365-0307  
mail→yoyaku@raftweb.info

- 予約に関して
- メールでご予約の際は、件名を「知覚予約」とし、本文に「お名前 / 観覧日時 / 枚数 / 電話番号」をご明記の上お申し込みください。セットでのご予約の場合は上記の内容に加えて「セット内容」もご明記ください。
  - 2日たってもメールの返信が無い場合は、ご予約が完了していません。お手数ですが再度メール、もしくはお電話にてご連絡ください。
  - 全席自由席です。開演時間を過ぎてご入場の場合、ご予約されていても、お席にご案内できない場合があります。余裕をもってお越しください。

カラダノチカク  
vol.2

1/10 (金)

開場 19:30  
開演 20:00

1/11 (土)

開場 17:30  
開演 18:00

1/12 (日)

開場 17:30  
開演 18:00

## 喜多尾 浩代 単独ソロ公演

引き込まれ 夢中になる状態の次に生まれてくる『予期せぬ感覚』に驚くことがある。  
カラダノチカクを、観る人に発生するモノとし…  
私は、掴みどころのない身体感覚に 隅々まで満たされ、  
かろうじて分裂を免れながら、静かに 激しく ここにいる。  
世界とそしてあなたと向き合うために。

## 横滑ナナ 単独ソロ公演

ほんの少し肩をよじる、腰を引く、半歩斜めにずれる……  
一瞬の、そんな軸のゆらぎが皆無な朝。自分がスマートフォンを持ってみて  
やっとその理由を考察できた15年ぶりの通勤ラッシュ。  
骨をコンマ数ミリ未満で稼働させる私たちの作業の未来とは？

## 菊地びよ 単独ソロ公演

このかたちを越えて身体に生起するものこと。  
内外の響きが細胞に染み入り染み出し満ちたその瞬間、身体はどう振れるだろう。  
動くとき動かされるの一体全体。髓が背骨から解け広がりその場に出会う。  
そこにぽっかり生まれるそのものに。

### 喜多尾 浩代 / KITAO Hiroyo

幼い頃からドイツ・モダンダンスの系譜の中で踊り始めるが徐々に逸脱。医(免疫)科学の領域で博士(Ph.D.)となり研究を続ける。2001年に海外での放浪的表現活動を体験し、『現象として存在する身体ソノモノ』に興味を持ち始める。現在は、肉体的知が突き動かす身体感覚を基点にモノやヒトと交感してゆくプロセスの行為を『身体事』と名付けて、ソロ・パフォーマンスや気づきのワークショップを国内外の様々な環境で展開中。http://www.nsknet.or.jp/kitao

### 横滑ナナ / YOKOSUBERRY Nana

東京都出身。美術、演劇活動を経てある日突然踊り始める。  
2004年より舞踏家大森政秀に師事、以降「天狼星堂」公演に参加、現在に至る。  
2006年よりテルブシコールを中心にソロ活動開始。  
2006年～2010年 月一回の野外舞踏シリーズ「ゆふつつ抄」全36回開催。  
2011年度第43回舞踏批評家協会新人賞受賞。(ソロ公演「とんがらづき」@テルブシコール)

### 菊地びよ / KIKUCHI Biyo

バレエ、演劇などを通り大野一雄・慶人の舞踏研究所にて学ぶ。ヨガや様々な身体表現・技法を取り入れ、あらゆるものに立ち現れる踊りを基に、身体の立つ場とその背後の存在を感じる過程から踊りを探求。ソロを中心にグループワーク、様々な場でのパフォーマンスやワークショップ、ほかのジャンルの表現者とのセッションなど取り組んでいる。「体話舎 body dialogue space」主宰。玉川上水ライフライン project 企画。http://wind.ap.teacup.com/biyo/



### 会場 RAFT 中野区中野 1-4-4 1階

- ※会場が駅から若干遠いので、あらかじめ場所をご確認の上お越しください。  
※駐車場、駐輪場はございません。
- JR「東中野駅」下車・徒歩13分
  - 「中野坂上駅」下車A2出口 徒歩10分
  - 「中野駅」からバス  
南口下車、京王バス(2番のり場) 渋谷駅行き(渋64)  
「中野一丁目」にて下車。
  - 「新宿駅」からバス  
西口出口、  
京王バスターミナル(15番のり場) 野方行き「中野一丁目」正面スグ

